

ガソリンを携行缶で購入される皆さんへ

2月1日から取り扱いが変わりました

令和元年7月に京都府京都市伏見区で発生した爆発を伴う火災を受け、同様の事案の発生を防ぐため、2月1日から、ガソリンを携行缶で購入する場合、本人確認や使用目的の確認などが義務付けられました。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 防災課 加藤 ☎0057

2月1日から、ガソリンの適正な使用を徹底するため、ガソリンスタンド(セルフ式を含む)においてガソリンを携行缶で購入するときには、

①本人確認 (運転免許証の提示など)

②具体的な使用目的の確認

が消防法で義務付けられました。



事業者の皆さんへ

ガソリンの容器への詰め替え販売を行う場合には、次の3点が義務付けられています。

①顧客の本人確認

顧客に対し、運転免許証など本人確認ができる書類の提示を求め、本人確認を行ってください。

②使用目的の確認

「農業機械器具用の燃料」「発電機用の燃料」など、具体的な使用目的を確認してください。

③販売記録の作成

販売日、顧客の氏名、住所、本人確認の方法、使用目的、販売数量を記入して保存してください。

ガソリンの取り扱いについて

- ▶ガソリンは、マイナス40度でも気化し、小さな火源でも引火して爆発的に燃焼する物質です。
- ▶ガソリンは、消防法令で定められた強度・容量の容器に入れてください。
- ▶セルフ式ガソリンスタンドでは、ガソリンを自分で容器に入れることはできません。
- ▶ガソリンを不必要に保管することは避けてください。
- ▶携行缶などの容器の取扱説明書をよく読み、適正な取り扱いをしてください。



詳細についての問い合わせはこちらをお願いします

- ▶静岡市消防局消防部予防課 ☎054 (280) 0191
- ▶静岡市牧之原消防署予防係 ☎0119
- ▶静岡市吉田消防署予防係 ☎1141

牧之原市ホームページがリニューアル

前回のリニューアルから約8年が経過し、さまざまな課題があった牧之原市ホームページを、1月27日に全面リニューアルしました。デザインを一新し、知りたい情報にたどり着くための導線を分かりやすくすることで「誰もが見やすく、使いやすいサイト」に再構築しました。

問い合わせ 情報交流課 大石 ☎0040



ぜひ一度ご覧ください！

牧之原市

検索

<https://www.city.makinohara.shizuoka.jp/>

主なリニューアル内容

- ▶トップページデザインを一新し、印象的かつシンプルで見やすいデザインに
- ▶検索をよりわかりやすい位置に配置するとともに、検索機能を強化
- ▶スマートフォン、タブレット端末への対応
- ▶臨場感あふれる360度パノラマビュー (準備中)
- ▶多言語の充実 (日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語)
- ▶Facebook、LINE、Twitter による記事の共有機能を強化 など

特設サイト

市が特に重点的に取り組んでいるものやPRしたいものについて特設ページを設け、コンテンツを充実させています。

生活面サポート

閲覧者が目的の情報にたどり着きやすくなるよう、さまざまな検索方法をまとめて配置。「探しやすさ、使いやすさ」に配慮したコーナーです。

さらに！

LINE 牧之原市
LINE公式アカウント
(ID : makinohara_city)

2月17日月
開設予定

子育て情報(「まきはく」など)やイベント情報、市内情報(ホームページ・Facebook・広報紙など)のリンク集として、知りたい情報に的確に誘導します。また、日々のイベント情報から緊急時の防災情報まで、随時メッセージを発信します。

サーフィンやマリンスポーツなど、海に関する情報を掲載。



静岡牧之原茶の歴史のほか、販売店や生産者の情報も掲載。



移住相談の情報や、牧之原市で「住む」「働く」「育てる」ためのさまざまな情報を掲載。

さまざまな検索方法で
知りたい情報に
アクセスできます

